

# 火の用心を心に刻んで 大間町 消防団 出初式

あさき  
2006  
平成18年  
NO. 454





奥戸小児童が  
議会見学

▲12/14(水)奥小6年生児童が議会一般質問を傍聴



船  
玉  
祭

▲1/11(水)今年の豊漁と海上安全を関係者一同祈願しました。

大会結果 (特別賞、特選のみ掲載。敬称略)

特別賞 伊藤 祐実 (大間小2年)  
佐々木 由紀 (奥戸中2年)

部 門	特 選	学 校 名
幼 児	笠井 真愛	大間幼稚園
小学1年	傳法卓巳/村川愛海	大間小
2 年	角野 瑞紀	大間小
3 年	該当者なし	
4 年	萬谷 友里那	奥戸小
5 年	該当者なし	
6 年	笠井 大貴	大間小
中学1年	西山綾音/萬谷昂大	大間中/奥戸中
2 年	林 風夏	奥戸中
3 年	氣仙さつき/伝法一輝	大間中
高校/一般	中新 桜子	大間高



大間町書初め席書大会

1月5日(木)大間、奥戸両中学校の体育館において33回目となる「大間町書初め席書大会」が行われました。  
92名の参加者はそれぞれ、新年を迎え、晴れ晴れとした気持ちを筆に込めて、「てまり」「私の初夢」などの課題を書き上げました。



第5分団に新型車が配備

新型の小型動力ポンプ付積載車の引渡し式が12月21日(水)大間消防署で行われ平成17年度原子燃料サイクル事業推進特別対策事業の助成により、大間町消防団 第5分団に新型車が配備されました。  
万一の災害や日頃の訓練に、活躍が期待されます。

▲中島大間町消防団長に目録を手渡す三国谷会長(左)と金澤さん(中央)



「母の会」から善意の寄付

長きにわたり、様々な団体へ寄付活動を行っている「大間町母の会」(会長 三国谷ジュン)から、12月21日(水)特別養護老人ホームくろまつ・大間町消防団に、それぞれ50万円が寄付されました。なお、大間小・大間中学校にも寄付される予定です。  
母の会は、現在会員数が9名で、会員も高齢になったことから、今回が最後の寄付とのことでした。  
これまでの、多額の寄付行為に感謝申し上げます。

# 大間消防署よりお知らせいたします。

最近の住宅火災による死者数急増を踏まえて、2004年6月に改正された消防法に基づいて、下北地域広域行政事務組合火災予防条例が2005年7月に改正され戸建住宅、共同住宅等すべての住宅に、住宅用火災警報器の設置が必要となります。

## 1. 設置が必要な場所

- ① 寝室（普段の就寝に使われる部屋。子供部屋や老人の居室なども就寝に使われる場合は対象）
- ② 寝室がある階の階段（1階の階段は設置不要）
- ③ 3階建て以上で、寝室が3階以上の階にある場合は、寝室がある階から2つ下の階の階段（その階段の上階に住宅用火災警報器が設置されている場合は設置不要）
- ④ 3階建て以上で、寝室が1階のみにある場合は、居室のある最上階の階段
- ⑤ ①から④で設置する必要がなかった階で、寝室を除く居室（7㎡（4畳半）以上）が5以上ある階の廊下（廊下がない場合は階段）

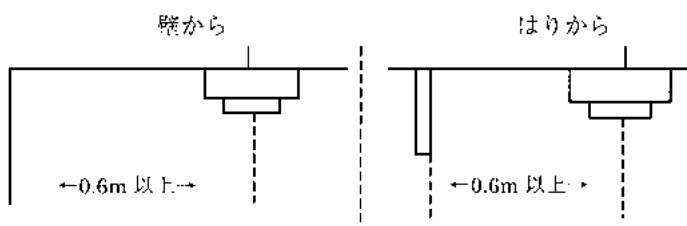
## 2. 設置の義務はないが、設置した方がよい場所

台所、居間等

## 3. 設置する位置

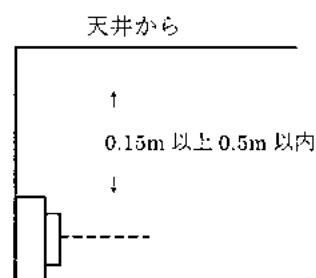
○天井に設置する場合

・壁又ははりから0.6メートル以上離れた位置



○壁に設置する場合

・天井から0.15メートル以上0.5メートル以内の位置



※エアコンなどの吹き出し口からは、1.5メートル以上離して設置します。

## 4. 住宅用火災警報器の種類

煙式と熱式があります。煙式は寝室、階段、廊下、居間に、熱式は台所に設置します。

※電池式とAC100V式があります。

## 5. 設置が必要な時期

- |                               |
|-------------------------------|
| ・新築住宅は、平成18年6月1日以降の着工から設置が必要。 |
| ・既存住宅は、平成20年5月31日までに設置が必要。    |

## 6. 購入方法

防災設備取扱店、ホームセンター、電気製品量販店などで購入できます。

購入の際には右図のようなNSマークが付いているものを選んでください。



## 7. 注意事項

- 電池交換が必要なものは、電池切れの警報がでた場合、交換する必要があります。
- 住宅用火災警報器の交換時期（機種によって異なりますが概ね10年）がきたら交換してください。
- 悪質な訪問販売に注意してください。（消防署が販売することはありません）
- 業者による点検の必要はありません。説明書でよく確認して普段から点検ボタンなどにより自ら点検を行う習慣をつけましょう。

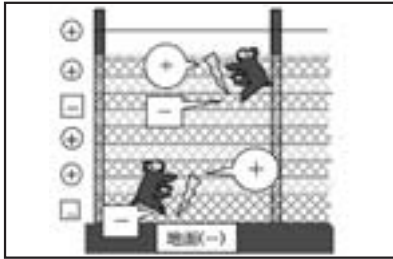
詳しくは、**大間消防署（電話37-3107）**までお問い合わせください。

## サル用電気柵の効果と注意点①

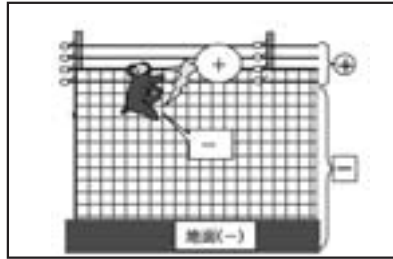
電気柵はサルに限らず様々な野生動物の被害防除に有効な手段として各地で用いられています。適切に管理された電気柵は確実な効果が期待できる反面、設置条件や維持管理に問題があると全く効果がないものとなってしまいます。大間町ではまだ電気柵を設置している農地はないと思いますが、今後の対策の参考になればと思い情報を提供したいと思います。今回は電気柵の基本的な構造と効果について紹介します。

### ①サル用「電気柵」の基本的な構造と効果

電気柵とは、高電圧をかけた電線やネットで害獣に電気ショックを感じさせることにより農地への侵入を防ぐ柵のことです（電流は微弱なため感電死することはありません）。



ネットタイプ



フェンスタイプ

上に代表的な2つの電気柵のタイプを図示しました。電気柵にはプラスとマイナス（アース）の配線があります。その両方をサルが同時に触ると感電する仕組みになっています。常に地面に足がついているシカやイノシシなどに対する電気柵は、地面をマイナス（アース）にしてプラスの電線を一定間隔で張ればよいので簡易で安価なもので対応できますが、サルは支柱やネットを使ってよじ登るので、上の図のように確実に電気ショックを与えるための工夫が必要になります（そのため構造が複雑になり価格も高くなります）。

通電部には数千ボルトもの高電圧がかけられているため、生命の危機を感じるような非常事態時以外は、通常サルが電気ショックを我慢して柵を登ることはありません。このため、電気柵はもっとも有効な被害防除法であるといえます。しかし、その効果を保つためには次号でお伝えするようさまざまな注意が必要になります。

### 今月のまとめ

- ★ 電気柵は最も効果が期待できる方法だが、構造が複雑で高価。
- ★ 効果を維持するためにはさまざまな注意が必要。

（文責：京大霊長研・鈴木克哉）

二ホンザルの被害問題に対処するために



### 「同じ事をしていては」

大間町学力向上推進委員会  
大間高校 教頭  
里村 英博

都会で暮らすと、そこに住む人々は青森県を市部であろうが郡部であろうがすべてひとまとめで日本一の田舎と見なしていることを感じさせられる。青森県の中では都会だという狭隘な自負心？でわざわざ青森市出身だなどと言ったら、げげんな顔をされるか笑われるかである。中には「へえーえ、青森出身なの。」と軽蔑とも哀れみともとれる笑みを浮かべて繰り返す人もある。謂れのない軽蔑に「青森市では熊がよくでるから体育の時間に全校生徒が射撃の練習をしている。」とわざと真顔で言ったりする。困ったことにそんな冗談も信じてしまう輩までいるのだ。

さて、集団つまり青森県の場合はどうだろうか。田舎うんぬんはともあれ、大事なものは青森県の評価である。青森県には全国最下位とかそれに近いものが数多くある。そんな状況下で評価を高めるのは大変な事である。

県では「生活創造社会」実現をめざし、暮らしやすさ第一位を目標にしている。教育はそのためのプランの中で重要な柱のひとつに掲げられている。

その「教育」だからこそ肝に銘じておくべきことは「同じ事をしていては永久に同じ位置のままだ」ということである。教育に関するありとあらゆる提言、計画、指示、改革に日本中のどの県も必死で取り組んでいる。本県が、先進性、創造性、企画力、情熱、実行力等に於いて他より抜きん出ていなければいつまでも教育後進県のままである。

「青森県は教育レベルが高いな。県民の教育意識も学力も・・・も。」田舎出身者だらけの都会人にそう言わせてみたいものだ。

しかし、個人に対する不当な蔑視は、割と簡単に払拭できる。頭のいいやつだとか、仕事ができるとか、運動神経抜群だとか、腕力が強いとか、何か一目を置かれるようになれば、単純に見方が変わる。

# いきいき学校通信

『ふるさとを大切にし、  
心豊かでたくましく  
生きる子』

奥戸小学校

平成17年度、本校では、地域に溶け込み、地域と共に歩む開かれた学校を目指し教育活動を展開してきました。子ども達に、自分たちの住む地域のことを知り、誇りを持てるように、地域の方々の協力を得ながら実施した活動をご紹介します。

## ☆春、5、6年生

### 天狗山初登頂！

4月18日、校歌の「天狗山 後ろにそびえ 海峡は前にかがやく…」の中にある天狗山への登山に挑戦しました。子ども達にとっては初めての経験であり、真下に奥戸の町並みや学校を見下ろし、山の頂上で登頂の成功の万歳と校歌を大きな声で歌いました。

子ども達にとってより身近に天狗山を感じ、地域に対する思い、校歌に託された思いを感じる体験をすることができました。

帰り道、国道のゴミ拾いをしながら、あまりのゴミの多さに驚いていました。



## ☆6年生 奥戸川へ

### イワナ稚魚放流

5月9日、川蟬会（宮野秀幸会長）の全面的な協力です、イワナの稚魚を子ども達の手で奥戸川に放流することができました。当日は午前中から小雨の降るあいにくの天気、午後からの

活動にテントを張って備えたのですが、放流する頃には雨もすつかり上がり、大変気持ちのいい活動ができました。

子ども達は、稚魚の放流の他に水中昆虫を探したり、川蟬会の皆さんが用意してくれたイワナやヤマメの成魚を手づかみしたり、そのイワナやヤマメの塩焼きまでごちそうになるなど減多にできない体験をすることができました。

奥戸の山も川も海も密接な関連があり、魚や動物などの生き物が住める自然を大切にすること、自然を汚したり、破壊する行為は、そこで生活する人たちのためにならないことを川蟬会の方々から学びました。



## ☆自然がいっぱいの赤石海岸



9月21日、秋晴れの津軽海峡、北海道が見える赤石海岸へ、海の生き物を探しに…。

子ども達は、岩をどけてカニ探し、必死の抵抗に思いながらも、次々に捕まえた、生き物探しに夢中！変わった形のヒトデや雨ふらしを捕まえたり、中には得体の知れない生物もいました。

誰かが、エビを捕まえようとするのですが、スピードについていけず大苦戦。ようやく捕まえた時には、みんな大喜び、帰りにはバケツの中に、魚やカニがいっぱい。自然がいっぱいの赤石海岸でした。

## ☆ようこそ先輩

### 『大楽さん母校で寄席』

10月28日、本校の卒業生で奥戸出身の落語家三遊亭大楽（本名松山諭）氏によるお話教室が行われました。これは本年度、本校と奥戸中学校とがキャリア教育推進のモデル校に指定され、子ども達に今のうちから、自分の夢を育てる指導、職業観や自分の生き方に対する考えを育てていく教育活動の一環としての教室でした。

演目は、「寿限無」と「牛ほめ」、内容もわかりやすくアレンジしてくれ、大笑い、「大楽さんのような落語家になりたい」という感想を述べる子どももいました。



# ＋ 病院だより No.97

今月の担当医

院長 丸山 博行

みなさんご存知とは思いますが、昨年9月より、筑田前院長の退職に伴い、私“丸山”が大間病院長にならせていただきました。若輩者ですが、北通り3ヶ町村のみなさんのために一生懸命つとめさせていただきます。よろしく願いいたします。

院長として、本院が“北通り3ヶ町村の病院”となるには何をすればよいか考えてみました。町報の紙面を借りて、本院職員へのお願いです。

1つ目は、“北通り3ヶ町村の患者さんのために働いている”という意識をさらに高めて欲しいと思います。現在でも、忙しいなか一生懸命働いていただいておりますが、さらに意識を高めることによって、サービスの向上がはかれると思います。

2つ目は、院内で問題が起こった場合、インシデント・アクシデントレポートを今よりももっと積極的に書いていただきたいと思います。このレポートの内容を話し合うことによって、院内の様々な安全対策をさらに向上させることができると思います。

3つ目は、職員間の意志の疎通をさらにはかって欲しいと思います。私は、人の意見をきちんと聞き、そして話し合うことが物事を決める基本だと考えています。特に本院のような小さな組織では、全員の意見をきくことはそんなに難しいことではなく、話し合うことも全く難しいことではないと思います。小さな病院だからできることそれは“意思の疎通”ではないでしょうか。職員間の意思の疎通をさらにはかることにより、これもサービスの向上につながると思います。

本院を利用してくださるみなさんにも一言お願いがあります。院内には数ヶ所に意見箱を置いてあります。ご意見のある方は、どしどしご意見をよろしく願いいたします。意見と言うと一般的にクレームが多いのですが、クレームだけではなく、良いところやアドバイスなどいただければ、幸いです。よろしく願いいたします。

町報の紙面を借りて、本院職員へのお願いを書きましたが、今後、職員間の“意思の疎通”をはかり、“北通り3ヶ町村の病院”になれるよう努力して参ります。みなさんご協力をよろしく願い申し上げます。

自分らしい健康を  
考えられる街づくり

## 保健だより 111号

住民福祉課

担当：佐藤保健師

### 精神保健福祉ボランティアグループ「ぬくもり」の紹介

大間町には、地域にくらす精神障害者のために一人一人の社会復帰のための支援をかねたボランティア活動をしている会員が15名います。

この方々は、10月から全6回のコースで開催された「精神保健福祉ボランティア講座」に参加された方々です。講座の中では「こころが病む」ということがどういうことなのかを学び、そしてどのような助けが必要なのかを知りました。知ろうという気持ち、理解したいという気持ち、こころの闇はこのような暖かなところで救われるかもしれません。

まだまだ会員も15名と少なく、活動もこれからですが、精神保健福祉ボランティアグループ「ぬくもり」という会があることを知って欲しいと思います。

現在は、精神障害者の集い「デイケア」に参加して当事者との交流を図っているところです。今後の活動の可能性は未知数と考えています。当事者の方、興味のある町民の方、ぜひ一緒に活動してみませんか？

お問い合わせ先

大間町役場 住民福祉課 保健師

TEL：0175-37-2111

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

2月

（如月）

# 暮らしのインフォメーション

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。  
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

健康ですか…\*

保健衛生事業（2月分）

事業内容	期 日	場 所	時 間 帯
基 本 健 診	2月11日(土)	漁業活性化センター	受付 7:30~8:30
乳 児 1才6ヵ月児 2才児 健 診	2月14日(火)	漁業活性化センター	受付 12:00~12:30 対象 H17.7~8月生 H16.7~8月生 H15.7~8月生
3 種 混 合 予 防 接 種	2月22日(水)	大 間 病 院	受付 13:30~14:00 対象 H10.9~H17.11月生
食生活改善推 進員養成講座	3月3日(金)	佐 井 村 役 場	10:00~15:30
〃	3月8日(水)	〃	〃
ハ ロ ー ベ ビ ー ル ーム	3月9日(木)	北 通 り 総 合 文 化 セ ン タ ー ウ イ ン グ 1 階 和 室	①受付 9:40~10:00 対象 生後4~5ヵ月児 ②受付 13:10~13:30 対象 生後7~8ヵ月児

※お問い合わせ・詳細については、役場住民福祉課まで（内線41番）

## 函館／大間航路

# 就航船舶法定検査（ドック） 期間の運休のお知らせ

この度、函館／大間航路就航船舶（ばあゆ）が法定検査の為、次のとおり運休致します。お客様には、大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご協力賜りますようお願いを兼ね、お知らせ申し上げます。

		3/8	3/9~3/14	3/15	3/16~
大 間 発	07:10	○	×	×	通常運行
	13:50	×	×	×	
函 館 発	09:30	×	×	×	通常運行
	16:20	×	×	○	

○印は運行致します。 ×は運休致します。

（注） 3/8は大間発07:10が函館着後運休となります。  
3/15は函館発16:20からの運行再開となります。

東日本フェリー大間営業所  
TEL0175-37-3111 / FAX0175-37-3438

# 宝くじ助成で 「神楽運行用備品を整備」

材木稻荷神社神楽会は、平成17年度コミュニティ助成事業の助成を受け、神楽運行用備品として、獅子頭、旗、長胴太鼓、提灯他7品目を購入しました。

この事業は、(財)自治総合センターが、宝くじの普及広報事業としてコミュニティの健全な発展、活動の支援を行っているものです。



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

## 購入備品

- ・獅子頭
- ・旗、旗用棒
- ・長胴太鼓、太鼓用幕
- ・神社幕(神楽上部、下部)
- ・笛
- ・提灯(大、小)
- ・神社鈴

## 大間病院からお知らせ

### ●整形外科休診について

医師不在のため、2月10日(金)は、整形外科診療を休診いたします。

患者の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

### ●下北医療センター

#### 病院診療所使用料及び手数料徴収条例改正

平成17年12月に開催されました第105回議会において、次のように条例改正があり、大間病院においても平成18年2月1日より施行となりますのでお知らせいたします。

名称	手数料	内容
死後処置料	1件 5,250円	感染防止、清拭、体液漏出防止及びその他の処置等

(国保大間病院)

## むつ総合病院は 「インフォームド・コンセント」 に取り組んでいます

むつ総合病院では、下北保健医療圏の中核基幹病院として、地域住民の皆様から真に信頼される病院になるべく努力いたしております。

そのためには、良質な医療、安全で安心な医療、そして満足度の高い医療の提供がなされなければならないと考えております。

さらに、これらに共通する最も基本的なことのひとつに、インフォームド・コンセント(説明と同意)があります。私たちは、わかりやすい説明のもと、患者さまやご家族の方に納得していただいた上で検査や治療を受けていただけるように努めております。

当院では、今後ともインフォームド・コンセントを病院全体として取り組み、なお一層の充実をはかり、患者さま及びご家族の方々との信頼関係をより深いものにして参りたいと考えております。

皆様からのご支援とご協力をいただければ幸いです。





◀ 1/11 (水) 船玉祭の後、あおぞら組より「超マグロ祭り」でも泳いでいた“マグロのぼり”についての説明がありました。

## お知らせ

### 暮らしのインフォメーション

## 青森県長期・中高年失業者就職支援事業への参加案内

県労政・能力開発課では、県内8ヵ所の商工会議所等に就職に関するカウンセラーを配置し、長期失業者や中高年失業者向けの個別相談（キャリアカウンセリング）事業を実施しています。実施期間は、平成18年3月末日まで。

- 【対象者】①雇用保険の受給資格喪失者または6ヵ月以上の長期失業者  
②45歳以上の失業者

個別相談を受けた後は、「再就職スクール」講座で、履歴書の書き方や自己アピール方法等を学んだり、パソコン教室などの各種能力開発セミナー、職場体験事業などを組み合わせて、一貫した就職支援を行います。再就職を目指す皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

参加料は無料で、事前に予約が必要です。

予約・開催日時等のお問い合わせ先は、県からの受託先である「ジェイマムチェンジコンサルティング」（0120-577-031）まで、平日午前9時から午後5時まで、受け付けています。

また、PR用チラシは、県内の各ハローワークに配置しています。

#### （事業に関するお問い合わせ先）

青森県労政・能力開発課 電話017-734-9398

ホームページアドレス <http://www.aomori-job.net>

### 大間温泉

#### ●海峽保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

#### ●養老センター

【営業時間】

午前9時～午後8時

【今月の休館日】

7日・14日・21日・28日

○便利でお得な、割引回数券のご利用をおすすめします。

○保養センター玄関前への駐車はご遠慮ください。

口座振替で保険料を納めると、手間や時間が省けると、忘れもなくて、便利・安心・確実です。また口座振替で前納すると割引があります。

保険料を1年前納した場合、現金前納では2950円の割引ですが、口座振替では3490円の割引となりさらにお得です（平成18年度の割引額）。

口座振替での前納には1年前納、6ヵ月前納があり、前納期間に応じて保険料が割引されます。

そのほかに口座振替で1ヵ月毎のお支払いなら、早割（その月の保険料を同月の末日に引き落とす）にすると同月50円お得です。（平成18年度の割引額）。

平成18年度4月分からの口座振替を希望する場合は、平成18年3月中に社会保険事務所登録することが必要となります。

詳しくは役場住民福祉課国民年金係または社会保険事務所までお問い合わせください。

国民年金保険料を口座振替で前納するとお得です

# 自動車税と登録について

自動車税は原則として、運輸支局の登録に基づいて四月一日現在の所有者に課税されます。

次の場合、登録を変更または抹消しないと名義人の方に自動車税が課税されるので、運輸支局に登録の申請が必要です。

- ① 自動車を売買等によりゆづった場合
  - ・・・「移転登録」
- ② 自動車の解体などで自動車を使用していない場合
  - ・・・「抹消登録」

## 「わが家のめんこ」を募集しています。

ご家庭のお子さんを町報に載せてみませんか。掲載を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。



役場企画調整課広報係 電話37-21111

むつ県税事務所納税課  
電話22-8581  
内線210

抹消登録の手続きが遅れているなど、特別な事情がある場合には県税事務所までご相談ください。



「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

## わたしたちの町

平成17年12月末現在 ( ) 前月比



	人口	男	女	世帯数
総数	6,491 (+1)	3,265 (+5)	3,226 (-4)	2,466 (-1)
大間	4,916 (-3)	2,463 (+2)	2,453 (-5)	1,933 (-2)
奥戸	1,349 (+4)	687 (+3)	662 (+1)	462 (+1)
材木	226 (±0)	115 (±0)	111 (±0)	71 (±0)

## お誕生 おめでとう



伊藤 駿(敦之) 鈴木 里奈(登)  
熊谷 謙介(孝志) 館脇 蓮(亮)

## ご結婚 おめでとう



(傳法 善久(大間町)  
澤田 香子(むつ市大畑町))

## 編集室

毎日の天気が気になります。が、気象庁のホームページによると、大間町は、1月24日時点で、1月の最大積雪量は、14日の24センチ、これまでの最大積雪量(83年11月からの統計)は、99年3月22日の86センチです。気になって、これまでの最低気温(76年11月からの統計)も調べてみると84年2月18日のマイナス10・7度でした。こうして統計してみると、むつ市が今年もう3回もマイナス10度以下を記録したのと比べて、大間町は一番冷え込んだ日でマイナス6・9度と、何となく自分のイメージと違い、少し驚きの結果となりました。(イチ)

広報 **おおま** 第454号

発行日：2006年2月1日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：社会福祉法人青森県コロニー協会青森コロニー印刷

## おくやみ 申し上げます

傳法トシエ 79才 黒澤 みさ 90才  
白藤 一 63才 岩瀬 たつ 96才  
小野寺たつゑ 85才